

大河原ロータリー

クラブ会報

例会日：毎週木曜日 12時30分
 例会場：和洋亭 ぶざん
 柴田郡大河原町字新南25-18
 TEL 0224-51-1113

会長：村上 則夫
 副会長：樽見 正仁
 幹事：佐藤 能文
 副幹事：丸山 勝利
 広報・ICO
 委員長：津田 政行
 副委員長：岩間 範男
 委員：岡崎 隆・佐藤克美・高橋大志



2017~2018年度
 国際ロータリーのテーマ

**ロータリー：
 変化をもたらす**

**ROTARY:
 MAKING A
 DIFFERENCE**

2017-18年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー

国際ロータリー第2520地区
 2017-2018年度ガバナー 藤崎三郎助

事務所：〒989-1224 大河原町金ヶ瀬字町17 TEL0224-51-1400 FAX0224-51-1188 info@rotary-ogawara.com

2017年11月9日(木)第2438回例会

会長あいさつ

会長 村上 則夫



皆さん改めましてこんにちは、昨日今日かなり天気が暖かくなっているのですが、11月に入りました、寒い日も結構ありましたので体調管理に気をつけて風邪などひかない様にして頂ければと思います。

まずは、本日会員スピーチという事で、高城英男会員どうぞよろしくお願いたします。今日多分皆様に50周年の全貌が明かされる事になると思いますので、3月24日が記念式典でございます、大河原ロータリークラブ会員が一丸となって50周年が大成功になるよう進んで参りたいと思いますので、皆さんの絶大なるご協

力をどうぞ宜しくお願い致します。

先週の例会の後に、柴田高校の同窓会の会長を高橋大志会員がしておりまして、その同窓会の講演会を毎年行っているという事で、その中で私がスピーチをして下さいという事で頼まれてまして先週の例会の後、柴田高校全校生徒の前で、総体等で居ない生徒もいましたが、約400名の生徒さんの前で1時間の講演をさせて頂きました。皆さん真剣にメモを取りながら聞いていた高校生も多数いらっしゃいまして、とても最初はどうかかなあと不安な気持ちではありましたが、原稿を作っている間にロータリーの事とかを再度勉強させて頂きましたし、今の高校生に何を伝えたら良いのかという事で私も可なり学ばせて頂いて、このような機会を与えて頂いた高橋大志君に感謝申し上げます、ありがとうございました。

昨日ですが、これも高橋大志君関係なのですが、ガバナー公式訪問が水曜日にありましたが木曜日と勘違いしておりまして、欠席なされたのですね、それで今まで100%出席されておりましたので、これは残念な事で昨日幹事と私と高橋大志君と3人で村田ロータリークラブにメイクアップして来ました。またそれもありましたが先日のガバナー公式訪問の集合写真を届ける事もありましたので、昨日村田と柴田両クラブに持参して届けて参りました、村田ロータリークラブでは道の駅で行っている訳ですが、1階のレストランで食事をしてから例会に臨むという事で、昨日は私たちも3人に各々スピーチの時間を与えて頂きまして、他のクラブに行くとても新鮮な思いを感じます、新入会員の皆様も多分立石博政ロータリー情報委員長が近じかセッティングをしてくれると思いますので、メイクアップ等もして頂ければと言う様に思いますのでどうぞよろしくお願いたします。

あと来週、佐藤克美君のいい湯を会場に移動例会という事になります、そこで一寸ミニコンサートという事で東北大学のアカペラコーラスの方が5名で来ますので是非そのコンサートも聞いて頂ければと思っております。

ます、あと11月の最終例会が武藤ガバナー補佐の企画で、蔵王ゾーンで初めて5クラブ合同例会が開催されますのでそちらの方にも多数でご出席の程よろしく願いいたします。

以上でございます、有難う御座いました。

幹事報告

幹事 佐藤能文



皆さんこんにちは、今日も大勢の皆さんにご出席頂きまして誠に有難うございます。

そしてまた、本木拓也会員から奥林潔会員の遺言についてという話、専門家の話が村田で行われるという事ですので、時間の都合のつく方は奮ってご参加頂ければと思います、机の上にご案内の資料を置きましたので閲覧して頂ければと思います。

それから、本日例会が終わった後に理事役員会を開催する予定でしたが、今朝ほど諸事情があって中止という事でご案内致しました、こちらのファックスご確認されていない方にはここで改めましてスケジュールを取った方も居ると思いますが中止としまして、改めましてご案内させていただきます。

続きましてオータムフェスティバル雨の中ご協力いただいた会員の皆様方より臨時会費として5,000円を頂きました、しかしながら出席なされていない方でまだ臨時会費頂いていない方に対しましては、改めましてご協力頂きます事をどうぞ宜しくお願いしたいと思います。

例会等の変更のご案内等が届いております。

最後になりますが、田中ガバナーエレクト国際協議会にご出席の壮行会のご案内が来ておりますので、会長エレクトが参加される事になっておりますのでご確認お願い致します。

本日のご報告は以上となります。

各委員会の報告

スマイルBOXの報告 森 徹 副委員長

鈴木博様 先日11月2日にスピーチを頂いた時の交通費をスマイルBOXへ頂きました。

武藤茂会員 高木英男会員スピーチ楽しみです。チャーターメンバーとして大河原RCと共に

歩んでこれら色々ご苦労されて来たと思います、どうぞよろしく願いします。

村上則夫会員 高城英男会員、本日はスピーチ宜しくお願いします。

佐藤能文会員 高城英男50周年実行委員長スピーチ宜しくお願いします。

櫻井淳一会員 高城英男50周年実行委員長大変、大変ご苦労様です。

高橋尚敏会員 創立50周年実行委員長高城さんのスピーチありがとうございます。

小田部晃二郎会員 高城実行委員長スピーチありがとうございます。

出席の報告 藤江裕佳里 副委員長

あまり欠席をしない委員長が今日は欠席ですので代わりに報告致します。

本日は、先週と同じで23名の63.89パーセントです。

会員スピーチ 「大河原ロータリークラブ設立50周年記念式典に向けて」

50周年記念式典実行委員長 高城 英 男 会 員



1年ぶりのスピーチであります、今日は50周年記念式典の内容をいろいろと説明する訳なのですが、時間が30分という事ですので、私30分立って話をするのは大変なので座ってお話をさせて頂きたいと思います。

私も若い20代の頃は、北アルプスや南アルプス谷川岳と山を随分登って、そしてまた夜行登山等をやって、白石から不忘まで行って不忘を縦走して、更に刈田岳から遠刈田まで歩いたりしてかなりの健脚だったのですが、今はゴルフも二連チャンが限度であります、特に此の演題で立っての話では10分ぐらいが限度ですので、座って説明をさせて頂きたいと思います。

50周年式典の内容を若干説明したいと思います、この案を作ったのは前会長の櫻井淳一さんと幹事の岡崎隆さん、そして今の執行部の村上則夫会長と佐藤能文幹事、そしてガバナー補佐経験の私と立石博政さんと現ガバナー補佐の武藤茂さん、そしてアドバイザーの様な形で本木拓也さんと津田政行さんの会員で進めているところでございます。

その様な中でこのプログラム勿論変更等もある訳ですが、皆さんの意見を聞いて検討するところもあると思います、1時から1時45分までの時間を取って式典が始まる訳ですが、司会はSAAの方をお願いをして誰がするかはSAAで決めて頂きたいと思います。一番初めに開会点鐘次に君が代斉唱、続いてロータリーソング、ここまでは一般的な会長の音頭で行いまして、4番目の歓迎の挨拶は私がしまして、来賓の紹介及び参加クラブの紹介はガバナー補佐の武藤茂さん、そして会長挨拶を村上則夫会長、記念事業発表、これは大河原町世代交流センターの玄関前にポール型の電波時計を事前に設置する予定であります。そして来賓祝辞として第2520地区ガバナーの藤崎三郎助様と大河原町の齋清志町長様、閉会の言葉は立石博政副実行委員長となります、そして閉会点鐘を行いまして、諸事お知らせとなります。

次の第2部はいろいろ案が出ましたが最終的にはさとう宗幸さんのトークショーはどうかという事でこれに決定した訳ですが、その内容等につきましては立石博政さんがいろいろと交渉する役目になっております、時間は14時30分から16時までの1時間半なのですが、それならば最低でもこの会場は5時までに片付けて終わりにして下さいという事がございます、5時をちょっとでも過ぎれば更に追加料金を半分頂きますという様な事がございますのでこの時間は守りたいと思います。

そして、その後第3部慰労会とありますが、これは勿論会員の皆さんと行う事になります。次に来賓の件ですが、第2520地区の藤崎三郎助ガバナー、齋清志大河原町長、第8分区ガバナー補佐阿武隈ゾーン・蔵王ゾーン、第8分区内9クラブの会長9名と幹事9名の皆さんに案内状を出す予定でございます。更にこれから決めなくてはならない事が沢山あります、例えば駐車場の整理を何処へ頼めばいいのか、参加者のお土産はどの様にしたらいいのか、特にさとう宗幸さんの講演等は町民を対象にしまして無料で行います、はたして何人来るかが心配な所ではありますが500人位を予定しておりまして、これはやはり口コミ、えずこホールからのPRが大事ではないのかなと思います、勿論ここに町会議員の方も居りますので町の広報にも載せていただいたりして、少しでも予算の掛からない工夫をして多くのお客様に来てもらい喜んで頂きたいと思う訳であります。

あと20分程ありますが、今まで私が50年程ロータリークラブに入っていた中で昔の話を少ししたいと思います、創立は1968年2月5日でありまして、当時は27名の会員でスタートしました、私はその当時は独身という事で創立記念式典には呼ばれなかったのです、創立記念は夫婦同伴が原則だという事で、「あんだまだ独身だから」半年位後に入れという事で半年後に入った訳でございます、現在当時の27名の会員で生存している方は関谷幸郎さんと庄司久治さんだけです、その当時50年前国の景気は伊弉諾景気「1965年から70年にかけて5年近く続いた好景気。神武景気や岩戸景気を上回る好況という意味を込めて名づけられた」その

当時はロータリークラブとかライオンズクラブの様なクラブが拡大時期で多くのクラブが誕生した訳であります、同じ宮城県内では、同じ年に大河原の他に名取・亘理・中新田・涌谷・気仙沼等が誕生した訳でありまして、またどちらかと言えばロータリーメンバーからもれたグループの人がライオンズクラブを立ち上げたとも聞いております、県内には42のクラブが有りますが、当大河原ロータリークラブは20番目位かなと思います、県南では白石・角田・柴田・岩沼の次が大河原であります、そして1995年仙台南ロータリークラブを最後に新しいクラブは誕生していない訳であります、それから5年後47年の2月ですが5周年の祝賀会を蔵王ハイツで行いまして、ガバナーには案内状を出さず我々のクラブと大変お世話になった白石ロータリークラブのキーマンと称する代表者を招待して祝賀会を催した訳ですが、当日大雪になりまた現地集合という事で参加メンバーも予定の半分ぐらいしか集まらなくて、途中で雪のため帰ったという人もおりましたが、白石からのお客様は全員来たという事で祝賀会を行ったという事でありまして、そして52年の12月10周年記念式典を行いました、会場は新築間もない合同庁舎の4階の大ホールを使わせて頂きました、式典はどの様な関係か12時から13時と云う様な時間帯でガバナーは岩手県花巻からの梅津ガバナー、挨拶として当時の町長さんは遠藤庄一町長さんでありまして、そして大河原ロータリークラブの育ての親と言いますか白石ロータリークラブの特別代表の上西寛一さんに挨拶をお願いした訳であります、この時の講演会は13時から14時という事で山家幸内さんの親戚の東北大名誉教授の方をお願いした訳です、1時間ほどの講演を終わりました、本当はダメと言われたのですが合同庁舎で祝賀会を行った訳なのですが、これもロータリーに免じてという事で初めての飲み会を行ったという事でありまして、案内状はガバナーの他に県南9クラブ2名ずつの参加者をお願いした訳でありまして、当時当クラブの会員数は38名でありました、そして昭和62年10月に20周年記念式典を行った訳であります、どの様な訳か10周年が10月になれば20周年も10月と言う事で10月の月を選んだ訳でありまして、会場はやはりこの当時公民館も新しくなったという事で公民館を利用して行い、式典はこれも12時から13時そして、祝辞は当時のガバナーの田口ガバナーでありまして、盛岡ロータリークラブから来て頂きました、また町長祝辞としまして当クラブの会員でもありました高橋誠一町長をお願いをして、そして特別代表は白石ロータリークラブの上西寛一さんをお願いした訳であります、この当時まで会員が古い人が多いと言いますか創立時の会員が多いと言いますか、親クラブを大事にする状況がありました。その様な事から白石ロータリークラブから挨拶を頂いた訳であります、その後この公民館内で大商ギター部による記念祝賀コンサートを行った訳であります、この当時安藤征夫さんが会員でありまして、永沼朝夫さんという先生が大商ギター部を立ち上げまして、よく全国大会で金賞を受賞して県内でも有名だという事で大商ギター部をお願いした訳であります、そしてこの案内の中に20周年記念の3年前に姉妹クラブを結びました宇和島南ロータリークラブから15名の参加が有りまして、当時我々の会員も増えておりまして45名の会員でありました、この宇和島南ロータリークラブですが、今は付き合いが無いのですが、その当時までは大変長い付き合いをしていました。そして平成10年3月30周年記念式典をホテル佐勘で行いました、勿論会員の奥さん同伴という事で、多分会費は会員からあまり徴収しないで予算から賄った様な気がします、この様な中で勿論式典は5時頃から行いまして、泉ロータリークラブから松田ガバナーに来て頂きまして、また大河原町長は佐藤卓朗さんという事でこの様な方々から祝辞を頂きました、案内は9クラブ、どういう訳かこの9クラブは10周年からずうっと続いている訳であります、それから宇和島南ロータリークラブからの12名の参加があり大変盛り上がった式典ではなかったかと思えます、その様な中で裏話と言いますか、この当時の会長は庄司稔さんでした、私は副会長にされまして、いろいろとこの30周年を考えたのですが、その様な中で庄司稔さんがガバナーノミニーの話が来ていた時期でした、その様な中で現在は岩手県と宮城県の2県で行っていますが、当時は宮城県単独と言う事で2810地区を行っていた訳でありまして、クラブによっては周年事業を1,000クラブに案内状を出す所もありまして、おそらく去年今年等も各クラブの案内状が大河原ロータリークラブにも来ていると思いますが、ここではたしてガバナーノミニーに予定されている庄司稔さんの30周年式典にはあまりにも来ないのではないのかなと2人で話会いまして、何人位来るか高城さんと言われまして、せいぜい県内外は20名ぐらいも来ないのではと私が言ったら、それならばガバナーになる予定もあり面子もあるので、それなら無難な佐

勘で行おうという事になった訳であります、そして 30 周年にもやはり宇和島から来て頂きましたが、その 2 年後と申しますか 4 月 15 日えずこ大ホールに於いて地区大会を見事成功させたのは、既に思い出のある会員が多く居るのではないかと思います、そして 3 年後宇和島南ロータリークラブが解散したという事が、私毎年宇和島南ロータリークラブに年賀状を出していただものですから、その年賀状を見てビックリした訳でありまして、15 年間も続けたのに残念だなどと思理由を聞いた訳なのですが、その当時この宇和島南ロータリークラブには県会議員の方がいまして、その方が会を牛耳っていまして市長選とか県会議員選挙を絡んで会員が真二つに分かれまして、にっちもさっちも行かなくなって解散したという事です、当クラブも今まで県会議員 2 人そして町長 3 人出している訳なのですが、決して当クラブはその様な事で状況が悪くなる事はないのではないのかなと思います。何せこのロータリークラブ 50 年になるわけですが 50 人の会長幹事が居る訳です、ならばクラブを大事に自分の我を突っ張る事無く皆のために頑張ってきた訳で、その様な事でクラブも続いている訳です、そして、平成 20 年 40 周年記念式典がえずこホールで行われました、これは当時のガバナーは八谷ガバナーと言いまして佐沼ロータリークラブから来た訳でございます、これも変則的な式典と言いますか村井知事の講演に合わせたせいか、式典は 10 時から 11 時まで、そして村井知事の講演は 12 時から 14 時まで、その当時村井知事は「富県みやぎ」と云う事で大変人気があった時期で、その様な中でお願いした訳でありまして、町民も約 600 人位来たような気がします、他の方も居りまして館内立ち見する様な状態でした。そして後日磐梯熱海で反省会と言いますか慰労会を行った思いがあります。この様に思いますと、平成 20 年の 40 周年記念式典の当時の会員は 45 名でありまして、私毎月出している会報を見ておりましたら、当時 45 人の会員今何人退会したか見ましたら 21 人退会している、勿論高齢に成った人も多いですが自己都合と云う事で退会された方もいますが、今回は 50 周年という事で大分顔ぶれも変わったという事で、それなりに期待をして、素晴らしい記念式典になる様にしたいと思います。

以上でこの 50 周年式典ではいろいろな問題もある訳であります、その様な中で問題点の一つとしまして、摂津ロータリークラブの件があります、正式な姉妹クラブ或いは友好クラブを結んでいる訳ではないので、会員の中には案内状を出した方が良いという方もいれば、正式な提携クラブでもないのだから出さなくても良いのではと言う方の意見もありまして、迷っているところでもあります、私なりの考えを言いますと、この内容の式典と言いますか、懇親会が無いのですから、勿論さとう宗幸さんのトークショーまで見て貰う訳ですけれども、その様な中で式典 1 時間やそこらに態々大阪から何万か何十万掛けて来てもらうのは大変気の毒だと思いう訳でありますし、例えば表蔵王でゴルフをして帰りにこの式典に寄ると云うのなら話も別ですが、この様な事で案内状を出すのも迷っているところです、勿論声を掛ければ多分来て頂けると思いますが、そのあたりを執行部の会員は良く判断してもらいたいと思います。

以上端折った説明ですが、50 周年記念式典の内容の話とさせていただきます。